allcinema

マンハッタン（1979）

MANHATTAN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 96分
初公開日 1980/02/23
公開情報 ＵＡ
映倫 G

【解説】

ガーシュウィンの『ラプソディ・イン・ブルー』に促されて開幕する、このアレンのＮＹ賛歌は一切魅力的だ。例のごとくコンプレックスを抱えた、アレン扮する中年男アイザックは、ＴＶライターとしては売れっ子だったが、シリアスな小説に転向しようと産みの苦しみの最中。彼は粋なレストランで友達とダベっている。共にテーブルを囲むのは大学教授のエール（Ｍ・マーフィ）と妻のエミリー（Ａ・バーン）。そして、現在、彼が同棲中の１７歳の高校生トレーシー（Ｍ・ヘミングウェイ）。どちらかと言えば彼女の方が夢中で、これ以上深みにハマるのを彼は恐れている。過去に二度の結婚に失敗している彼。最初の妻は麻薬に溺れ、次の妻ジル（Ｍ・ストリープ）は彼と一児を設けながら、レズビアンに走った。現在の彼の最大の悩みはジルが彼との生活を暴露した小説を書こうとしていること。ある日、彼はＭＯＭＡを見物中のエールが連れていた浮気相手のメリー（Ｄ・キートン）に恋をする。雑誌のジャーナリストの彼女の似非インテリ臭さは鼻持ちならないが、再びパーティで出合った二人は完全に意気投合。夜が白み始めるまでマンハッタンを散策するのだが……。不埒なアレンの一転二転する恋心に皆が惑わされ、結果は寂しいことに。最後、マンハッタンを走りに走る、その姿は哀れを誘う。Ｇ・ウィリスの白黒撮影が秀逸。

【クレジット】

監督	ウディ・アレン	Woody Allen	
製作	チャールズ・Ｈ・ジョフィ	Charles H. Joffe	
	ジャック・ロリンズ	Jack Rollins	
製作総指揮	ロバート・グリーンハット	Robert Greenhut	
脚本	ウディ・アレン	Woody Allen	
	マーシャル・ブリックマン	Marshall Brickman	
撮影	ゴードン・ウィリス	Gordon Willis	
音楽	ジョージ・ガーシュウィン	George Gershwin	
出演	ウディ・アレン	Woody Allen	アイザック
	ダイアン・キートン	Diane Keaton	メリー
	マリエル・ヘミングウェイ	Mariel Hemingway	トレイシー
	メリル・ストリープ	Meryl Streep	ジル
	アン・バーン		
	マイケル・マーフィ	Michael Murphy	
	カレン・アレン	Karen Allen	
	ティサ・ファロー	Tisa Farrow	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.